



表彰式

全国の速読優秀者が集結!

7~9月の3ヶ月にわたって繰り広げられた速読甲子園も幕を閉じ、11月13日(日)早稲田大学大隈記念講堂にて、表彰式が開催されました。北は北海道から南は沖縄県宮古島まで、日本全国から成績優秀者たちが集い、式は大いに盛り上がりしました。全員参加型のイベントや速読ドッグとの記念撮影など、皆さん楽しんでいた様子でした。借しきも上位を逃したキミは来年表彰台を目指して頑張りますよう!!



速読甲子園2016 受検者平均点・最高点

個人戦	平均点	最高点	学年	平均点	最高点
小1	269.4	974	中2	903.9	2830
小2	387.4	946	中3	876.1	3386
小3	491.3	1465	高1	834.3	2286
小4	616.0	2411	高2	825.0	2377
小5	561.5	1777	高3	826.4	3314
小6	635.5	2416	社会人	830.0	2302
中1	850.9	3876			

団体戦		教室		個人	
		平均点	最高点	平均点	最高点
1種目	小1・2:たしざんひきざん 小3以上:かけざん混合	3861.5	8396	950.5	1996
2種目	全学年:あみだくじ	2683.2	10592	662.5	2527
3種目	小1・2:ドッツ50まで 小3以上:ドッツ50までHARD	3010.7	10614	708.7	2191



成績優秀者突撃インタビュー

速読甲子園の上位入賞者連の脳力開発型予備校セラム宮古島の受講生の皆さんに、速読甲子園の高得点の秘密を突撃インタビューしました。トレーニングの参考にしてみましょう。



勝連 琉渡さん(中3)
受講歴 1年7ヶ月
※2016年11月時点

仲間と団結して頂点を目指す!
甲子園の期間は友達と雑談を交えて休憩を挟みながら、集中的に練習することもあります。やり始めは正答率が低くなってしまいう傾向がありましたが、まずはそれをカバーできるくらい速さを追及して取り組みました。その後、正答率を高められるように意識して練習しました。日常生活ではスポーツ(バスケットボール)での動体視力の向上や国語の長文読解で速く読めるようになり、問題を解く時間が増えたと感じています。



池村 竜誠さん(中2)
受講歴 1年7ヶ月
※2016年11月時点

速読甲子園は日本で1位を目指すのが楽しい!
「最低でも3000点は行け!」と目標設定されました(笑)。あみだくじは少し苦手ですが、かけざんやドッツは瞬発力を意識して反応を速くすること(解答選択肢からの検索を極限まで速くする事を意識)がカギだと思います。また、私生活ではスポーツ(剣道)の動きが速くなったと実感し、周囲からも「判断がよくなったね」と声をかけられるようになりました。

下地 統智さん(小6) 受講歴 4年 ※2016年11月時点

来年はドッツ、あみだくじで高得点を出したい!
あみだくじは絵として描えることがコツです(絵として認識することで思考時間を短縮)。私生活で早口で怒られても、きちんと内容の理解ができるようになりました(笑)。

徳嶺 ゆりかさん(中1) 受講歴 3年10ヶ月 ※2016年11月時点

来年は得点を向上できるようにがんばりたい!
甲子園の時には集中的に練習をしました。また、教室内ランキングの数値を超えられるように意識して取り組みました。

受講生のスゴ技はコチラ
check▶
<https://youtu.be/7PnjhmTwJjw>



Q ショートケーキの日というのが
あります。それは毎月22日です。
なぜ、22日がショートケーキの白
なのでしょう?



Q ずーっと車に乗っているのは
ナニ人だ?



忍犬修行部屋